

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月13日

上場会社名 グローブライド株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7990 URL <https://www.globeride.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 鈴木 一成  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 谷口 央樹 (TEL) 042-475-2115  
 四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	96,488	△8.9	8,386	△34.1	8,811	△33.4	6,223	△35.4
2023年3月期第3四半期	105,858	13.0	12,718	10.4	13,224	11.4	9,633	8.8

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 10,553百万円(△24.2%) 2023年3月期第3四半期 13,926百万円(43.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	270.90	—
2023年3月期第3四半期	419.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	113,164	56,559	49.8
2023年3月期	109,034	47,485	43.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 56,331百万円 2023年3月期 47,296百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2024年3月期	—	35.00	—		
2024年3月期(予想)				35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	125,000	△7.1	7,500	△38.1	7,600	△40.0	5,200	△43.4	226.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年3月期3Q	24,000,000株	2023年3月期	24,000,000株
2024年3月期3Q	1,020,543株	2023年3月期	1,028,404株
2024年3月期3Q	22,975,486株	2023年3月期3Q	22,967,926株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
(収益認識関係)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ポストコロナの動きの中で個人消費やインバウンド需要などの後押しを受けて、緩やかな景気回復傾向が見られましたが、依然として続く物価高・エネルギー高、及び為替市場の円安の影響等もあり、景気の先行きは不透明な状況が続いております。海外においてはロシア・ウクライナ情勢の長期化に起因するインフレ傾向や中東情勢等の地政学的リスクの高まり、欧米各国における金融引き締め長期化、中国経済の先行き懸念など、コロナ後の経済回復に停滞感が見られる状況となりました。

こうした情勢の下、当社グループの属するアウトドア・スポーツ・レジャー業界の市況は、余暇の過ごし方が旅行や買い物など、他のスポーツ・レジャーへ分散化、多様化し、また、物価高による家計への圧迫等の影響を受け、足取りの重い状況が続いております。

そのような中、当社グループにおきましては、ライフタイム・スポーツ・カンパニーとして、自然とスポーツを愛する皆様に、魅力ある製品と質の高いサービスの提供を行ってまいりましたが、釣り具などのアウトドア・スポーツ・レジャー用品の需要減速や市場在庫の増加等の影響を受け、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は964億8千8百万円（前年同四半期比8.9%減）となりました。利益面におきましては、減収による粗利益の減少や人件費等の費用の増加等により、営業利益は83億8千6百万円（前年同四半期比34.1%減）、経常利益は88億1千1百万円（前年同四半期比33.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は62億2千3百万円（前年同四半期比35.4%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。なお、各セグメントの売上高はセグメント間の内部売上高及び振替高を含んでおります。

#### 日本

日本地域におきましては、行動制限の緩和による旅行など他のレジャーへの消費の多様化や、エネルギー価格や物価の高騰が家計を圧迫している状況からアウトドア・スポーツ・レジャーの市況は力強さを欠く状況となっております。そのような中、当社グループは、フィッシングではスピニングリール「AIRITY」やバスロッド「STEEZ RC」、ゴルフでは「ONOFF KURO」などお客様にご満足いただける新製品の投入とサービスの提供を行ってまいりましたが、売上高は618億4千1百万円（前年同四半期比8.2%減）、セグメント利益は、減収による粗利益の減少等により、49億8千5百万円（前年同四半期比36.7%減）となりました。

#### 米州

米州地域におきましては、経済が正常化する一方で、依然高水準なインフレ圧力による景気への影響が懸念される状況が続きました。そのような中、米国市場向けにはバスフィッシング用品を中心に販売拡大の取り組みを行ってまいりましたが、売上高は101億3千4百万円（前年同四半期比11.5%減）、セグメント利益は2億7千2百万円（前年同四半期比0.1%増）となりました。

#### 欧州

欧州地域におきましては、長期化するロシア・ウクライナ情勢に伴う高水準なインフレが家計を圧迫し、個人消費にも影響を及ぼす状況となりました。そのような中、引き続き各地域のニーズに合った製品の投入等を行い、売上高は113億7千8百万円（前年同四半期比1.9%増）となりましたが、人件費等の費用が増加したことなどにより、セグメント利益は2億1百万円（前年同四半期比62.4%減）となりました。

#### アジア・オセアニア

アジア・オセアニア地域におきましては、国ごとの社会経済情勢にばらつきが生じておりますが、金利の上昇、物価の上昇はアジアにおいても顕著となり、消費マインドの低下からアウトドア・スポーツ・レジャーの市況にも減速感が出始めております。そのような中、当社グループにおきましては、日本製の高級品や現地専用品を中心に売上拡大に取り組んでまいりましたが、売上高は373億5千7百万円（前年同四半期比14.3%減）、セグメント利益は51億8千1百万円（前年同四半期比26.0%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、主に棚卸資産の増加、有形固定資産の増加等により前連結会計年度末に比べ41億3千万円増加し、1,131億6千4百万円（前連結会計年度末は1,090億3千4百万円）となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことに加え、為替換算調整勘定の変動により前連結会計年度末に比べ90億7千3百万円増加し、565億5千9百万円（前連結会計年度末は474億8千5百万円）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年8月9日に公表いたしました業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,875	11,565
受取手形及び売掛金	12,956	12,892
電子記録債権	243	534
商品及び製品	34,274	37,598
仕掛品	4,397	3,815
原材料及び貯蔵品	5,487	4,300
その他	3,998	3,880
貸倒引当金	△494	△614
流動資産合計	73,738	73,972
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,484	5,507
その他（純額）	17,671	20,995
有形固定資産合計	23,156	26,502
無形固定資産		
その他	1,725	1,582
無形固定資産合計	1,725	1,582
投資その他の資産		
投資有価証券	5,059	6,044
退職給付に係る資産	98	108
その他	5,296	4,993
貸倒引当金	△39	△39
投資その他の資産合計	10,413	11,107
固定資産合計	35,296	39,191
資産合計	109,034	113,164

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,151	5,903
電子記録債務	8,882	7,180
短期借入金	18,414	16,117
未払法人税等	1,325	1,122
賞与引当金	927	516
役員賞与引当金	47	38
その他	8,941	8,953
流動負債合計	44,690	39,833
固定負債		
長期借入金	9,599	7,927
退職給付に係る負債	5,645	5,677
その他	1,612	3,167
固定負債合計	16,857	16,772
負債合計	61,548	56,605
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,184	4,184
資本剰余金	13	27
利益剰余金	38,190	42,920
自己株式	△884	△880
株主資本合計	41,503	46,252
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,438	3,172
繰延ヘッジ損益	△16	41
土地再評価差額金	1,977	1,977
為替換算調整勘定	1,479	4,963
退職給付に係る調整累計額	△85	△75
その他の包括利益累計額合計	5,793	10,079
非支配株主持分	189	227
純資産合計	47,485	56,559
負債純資産合計	109,034	113,164

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	105,858	96,488
売上原価	66,514	60,041
売上総利益	39,344	36,446
販売費及び一般管理費	26,625	28,060
営業利益	12,718	8,386
営業外収益		
受取利息	26	44
受取配当金	92	106
不動産賃貸料	4	4
為替差益	265	473
その他	506	332
営業外収益合計	895	962
営業外費用		
支払利息	194	363
固定資産除却損	77	24
その他	117	148
営業外費用合計	389	536
経常利益	13,224	8,811
特別利益		
固定資産売却益	5	1
投資有価証券売却益	18	-
特別利益合計	23	1
特別損失		
固定資産売却損	9	10
減損損失	1	2
その他	0	0
特別損失合計	11	12
税金等調整前四半期純利益	13,236	8,800
法人税、住民税及び事業税	3,587	2,548
四半期純利益	9,649	6,252
非支配株主に帰属する四半期純利益	16	28
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,633	6,223

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	9,649	6,252
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△75	733
繰延ヘッジ損益	△74	58
為替換算調整勘定	4,426	3,500
退職給付に係る調整額	0	9
その他の包括利益合計	4,276	4,301
四半期包括利益	13,926	10,553
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,892	10,510
非支配株主に係る四半期包括利益	33	43

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	欧州	アジア・オセアニア	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	60,304	11,438	11,170	22,944	105,858
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	60,304	11,438	11,170	22,944	105,858
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,094	9	—	20,627	27,731
計	67,399	11,447	11,170	43,571	133,589
セグメント利益	7,878	272	535	6,998	15,685

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	15,685
セグメント間消去及び全社費用(注)	△2,966
四半期連結損益計算書の営業利益	12,718

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	欧州	アジア・オセアニア	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	52,345	10,127	11,367	22,647	96,488
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	52,345	10,127	11,367	22,647	96,488
セグメント間の内部売上高又は振替高	9,496	6	10	14,710	24,224
計	61,841	10,134	11,378	37,357	120,712
セグメント利益	4,985	272	201	5,181	10,641

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	10,641
セグメント間消去及び全社費用(注)	△2,254
四半期連結損益計算書の営業利益	8,386

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。